

報道関係者各位

2024年12月3日

「テレワーク川柳 2024」審査結果の発表について

https://japan-telework.or.jp/news/newsrelease_20241203

一般社団法人日本テレワーク協会

一般社団法人日本テレワーク協会（会長：栗原 博、所在地：東京都千代田区、以下日本テレワーク協会）は、「人とデジタルのコラボで多様な働き方ってありかも！」をキャッチフレーズに、テレワークという働き方に広く親しみを持っていただき、より一層身近な働き方として社会全体に普及促進していくことを目的として、今年度も「テレワーク川柳」を公募いたしました。

本年度第10回の節目を迎えたテレワーク川柳2024は全国の皆様から3,577作品の応募がございました。テレワークの社会定着ぶりやそれに伴う課題を、ウィットに富んだ日常感あふれる視点で切り取った力作ぞろいでした。

協会ならびに協会会員による審査にあたっては、笑いが絶えないとともに大変苦慮した選定過程となりましたが、厳正なる審査の結果、以下の各作品が入選となりましたので、選定にあたってのコメントと共に、発表いたします。

◇テレワーク川柳 2024 選定にあたって（総評・主催者コメントに代えて）◇

おかげさまでテレワーク川柳2024は、記念すべき10回目を迎えることができました。今年も全国の皆さまから、3,577作品ものご応募をいただきました。

今回は、地域活性化への期待や転職・就職をテーマにした作品が多く寄せられたほか、出社回帰の流れやシェアオフィスなど第3の場所の活用、さらにはワークとライフの切り替えの瞬間を鮮やかに切り取った作品も目立ちました。

また、初めて30歳未満を対象としたU30賞を設けたところ、これまでとは違った視点や感性が光る句が多く寄せられました。若者ならではのユニークな行動や考え方が垣間見える作品が目立ち、審査の中でも新鮮な驚きがありました。

皆さまのユーモアや鋭い観察力が詰まった川柳を通じて、テレワークの魅力がより多くの人に伝わり、さらに広がっていくことを願っています。今年もたくさんのご応募、本当にありがとうございました！

1. 【会長賞】 1 作品

- ◇ ちゃん付けで 呼ぶな母ちゃん オレ課長
マコピー



<寸評>オンライン会議の最中、ご家族から、あだ名で思わず呼ばれた、その一瞬…

2. 【優秀賞】 2 作品

- ◇ 終業の 合図は「お風呂が 沸きました」
凜香



<寸評>夕時のテレワーク、お風呂の支度が完了した音声お知らせで、仕事を／会議を、おしまいにしよう、と切り上げるひと時

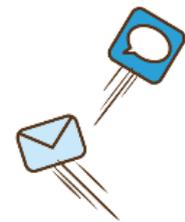
- ◇ テレワーク 上がる効率 減る離職
ミファ



<寸評>テレワークで集中して、仕事の効率はあがる、そして、多様な働き方の担保で離職も減らせる

3. 【U30賞】 2 作品 ※年齢 30 歳未満の方からの応募作品より選出

- ◇ 寝てません アピールのため 即返信
ふゆみ



<寸評>テレワーク中、社内からのメール、チャットによる連絡。寝ていると誤解されては、と、すぐに返信実施…

- ◇ 転職時 必須項目 テレワーク
なな



<寸評>いまや、U30 世代にとって、転職時に「テレワーク」ができることは、選択の必須要件…

5. 【佳作】 19 作品

上位入賞作品と合わせて、日本テレワーク協会テレワーク川柳ホームページにてご覧いただけます。

<https://japan-telework.or.jp/associationactivities/senryu/>



入賞作品一覧（フライヤー：PDF 形式）は、以下からダウンロード可能です。

https://japan-telework.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2024/12/senryuu2024_20241203.pdf



なお、入賞作品の著作権は、一般社団法人日本テレワーク協会に帰属します。

【本件お問い合わせ先】

一般社団法人日本テレワーク協会
テレワーク川柳 2024 事務局 岩田 祐一

TEL 03-5577-4572

e-mail telework-senryu@japan-telework.or.jp

URL <https://japan-telework.or.jp>